



Beサポ!新聞



2022年 春号

VOL.01

射水万葉会、ささづ苑、天正寺サポートセンター、雅

Supported by 北日本新聞社

ホームゲームの試合結果

<p>3月27日(日)</p> <p>カタレ富山 1-2 ギラヴァンツ北九州</p> <p>ゴール マテウス レイリア</p>	<p>4月10日(日)</p> <p>カタレ富山 1-3 FC岐阜</p> <p>ゴール 姫野宥弥</p>	<p>4月29日(金・祝)</p> <p>カタレ富山 3-2 ガイナーレ鳥取</p> <p>ゴール 川西翔太、吉平翼、末木裕也</p>	<p>5月15日(日)</p> <p>カタレ富山 5-1 Y.S.C.C.横浜</p> <p>ゴール 鹿山拓真、林堂眞、川西翔太、川西翔太、アルトゥール シルバ</p>
---	---	---	--

Beサポ! 2022キックオフ!

3月25日、Beサポ!オンライン記者会見イベントにて、施設の高齢者の皆さんが記者に扮し新加入選手に様々な質問を投げかけた。「好きな食べ物は何ですか?」「サッカーを始めたきっかけは?」など人となりを知れる質問に加え、「彼女はいますか?」などの質問も飛び出した。中には、「勝負事は負けることなんて考えたらだめよ。勝つことだけを考えるの。」と、人生の先輩から選手に向けたエールも送られた。

私は、いままであまりサッカーの事は、なにも知らなかったのですが、ささづ苑かすがにいったりささづ苑でリモートで選手の人達に会ってかんしんをもつようになりました。まずゴールキーパー、ミッドフィールダー、ディフェンダーでなりたっていることです。選手の名前も知りません。ただオンラインで交流したゴールキーパーの山田元気さんだけわかりました。これからも少しずつ知ってゆこうと思いません。選手のみなさん一本でもゴールめざして、シュートして下さい。め

じいちゃん・ばあちゃんの
これが
イチ推し!

Back to J2!

N.U.(81歳)

少し緊張したような面持ちで選手に「今年の目標はなんです

私は実際の所ルールとか何も知らなかったです。ゴールにボールが入れば点数がはいるとゆう事ぐらい。でもささづ苑で縁をいただいてから何となく気になり新聞で今日カタレの事が出ているかいけないかと気になるようになり、あつ昨日勝ったんだ今日とは新聞をさがしている自分がいりました。あの日に会わせていただいた事で気になり今度はその上に行ってほしいと思うようになり、心で思っている事でも応援しているのになるのかな?練習も大変身体も心配。

山下美代子(82歳)

職員から「サッカー選手にインタビュー出来るので是非参加しませんか?」と声を掛けられ少し戸惑いながらも参加して下さる。交流会では笑顔いっぱいの表情で「富山の食べ物、何が美味しいですか?」などインタビューされ、交流会後は「格好いいサッカー選手と話せて嬉しかったわ」。インタビュー

か?」と質問すると「J2昇格!」という明確な目標を掲げてもらい満足そうな表情が見られる「あゝ楽しかった!若い人と話せて、私まで若返ったよいうな気がすっちゃ。家でも家族が応援しとるから、これからは私も孫やひ孫と一緒に応援するよ!」と少し興奮気味に周りにいた職員に向かって話して下さい。その表情は、5歳?いや10歳若返った表情に見えました。

大坪光枝(91歳)



森岡和子

盛り上げて欲しいです。」と松本選手の活躍を祈っておられました。

スクリーンに映る選手やその他の施設の交流している様子など見て「最近、なんでも便利なものがあつて凄いいね!これ電話みたいに繋がるとるがいね!」とZoom機能に感心している表情。選手を応援するために一生懸命手を振っている。「素敵なイベントに参加できて楽しかったです。松本選手には、試合でたくさんゴールを決めて、富山のサッカーを盛り上げて欲しいです。」と松本選手の活躍を祈っておられました。



手林貞子(87歳)

なんて初めてしたけど、上手くいって良かったわ。これからも、怪我せず元気に頑張って欲しいわ。」と笑顔いっぱいでした。

【大野選手への手紙】
大野さん。
9番のダッコちゃん(ユニフォーム型クッション)をいつも抱いていて手放せません。もらった大野さんの写真は、私の宝物です。嬉しかったです。ありがとうございます。大野さんが、「カタールを強くしたい」と聞いて、こちらへこられたそうで感銘しました。気持ちには優しく、試合は強く、上手ですし、進撃のストライカーたよりです。

【ニュースを見て】
カタール・富山の新しいユニフォームのお披露目会を見ました。社長さん、西部さん、大野さん。
立山連峰が描かれています。すばらしかったです。

皆さん、格好良かったです。好青年ばかりです。
これから試合、続きますので、充分にお体に気を付けて頑張ってください。応援しています。乱分乱筆で御免なさいね。では失礼します。

私こさ、ここへ来て初めてサッカーちゅうもん知った。ルールも知らなんだ。ここでサッカーのこと教えてもらって、なーんもわからんわからんだ。恥ずかしい話やけど：野球ならなんとなくわかる程度。
この年になって初めて、ボール蹴って、ゴール入れていうのが知ったくらい。
最近、いろんな人が来て、教えてもらったところのことを、高岡(大仏や国宝)のこと教えてあげたりして楽



紺谷たまみ

私の推しは大野耀平選手です。東京にいる孫と重なって、去年から毎試合頑張れ頑張れと念じながら応援しています。試合の前日は部屋に飾ってある9番のユニホームに向かって「明日は応援に行けなくてごめんね。テレビの前で応援してるから頑張つてね。」と言ってから寝ています。大野選手のユニホームのおかげで怖い夢を見なくなりました。試合の日は施設の皆とテレビの前で大野選手のゴール写真入り団扇を持って「一点だけでも入れられ。」と念じながら応援しています。娘や孫も、カタールを応援するようになって

3月13日(日)
対愛媛FC
「家族みんなでテレビで見えたよ。」って孫が電話で言っていた。今じゃあ皆でカタール応援しています。大野選手の動きが早くて、どれかわかんなくなったりユニホームの9を目印にしているの。お爺ちゃんも試合の時は団扇振ったり楽しそうよ。3月の安光選手との交流会でも団扇持って一番張り切ってたよ。4月19日のカタールの記者会見(SDGs記者会見)で大野選手に会えるって聞いて「今日は頭撫でちゃだめなの?」って職員さんに聞いた。元氣そうでどこも痛いところなくて良かった。怪我が一番心配だからね。



黒崎幸子(82歳)

しい時間を過ごさせてもらっています。サッカーを通していろんな人とかわわって楽しい。感謝感謝です。



山本アイ子(89歳)

から祖母ちゃん明るくなったし、体調もよさそう嬉しいと言ってくれます。ありがとうございます。



Beサポ! がシャレン! アウオーズにてメディア賞を受賞しました

私はサッカーに全く縁のないスポーツでした。ですが当苑デイサービスの前管理者がサッカー好きな事もあり法人で利用者様と一緒にカタール富山を応援していくなかでサッカーの事に興味をもつようになりました。また利用者様の中には試合観戦に行きたいという夢ができ、ぜひ実現してあげたいと思い、現在試合観戦に行く計画を立てています。利用者様と一緒にカタール富山を応援し、少しでも選手の方の力になればと思います。

施設からのコメント



Be supporters!

Beサポーターズ!は、「いくつになってもワクワクしたい、すべての人へ」をテーマにサントリーウェルネスが地域のサッカークラブとともに展開する参加型プロジェクトです。Beサポ!新聞においては、活動の一環として、北日本新聞がお手伝いしています。

Suntory Wellness

Beサポ!について詳しくはこちら

http://333310.jp/2500

